



雨にも負けず 元気に健康体操 ～さわやかウォーキング大会

■さわやかウォーキング大会が3月28日に開催され、約200名が参加しました。

今年は満開の桜やツツジをめでながら市内を探索する6kmコースと、グラウンドでのウォーキング&健康体操の2コースを予定していましたが、悪天候のため急ぎよ健康センターでの健康体操となりました。

突然の予定変更に参加者の皆さんは戸惑いながらも、会場内は始終笑いが絶えず、にっこりと健康体操で体をほぐした後は健康グッズが当たる抽選会で大いに盛り上がりました。



地域の安全・安心に役立てて ～枕崎ライオンズクラブが地区防犯協会に車を寄贈

■枕崎ライオンズクラブ(上村繁人会長)が4月3日、枕崎警察署で地区防犯協会(会長 瀬戸口嘉昭市長)に広報用の軽自動車を寄贈しました。

上村会長は「地域の安全・安心のために活用してもらえれば」と語りました。

今回寄贈された広報車は早速4月6日、中央交番で行われた「春の交通安全運動街頭セレモニー」の後、青色回転灯を付けて市内一円を巡回パトロールしました。

枕崎ライオンズクラブは今年で結成45周年を迎え、5月16日には記念式典を開催する予定です。

詐欺にご用心 地域で防止活動 ～汐見町幸せ会が勉強会

■汐見町幸せ会が4月14日、松之尾センターで勉強会を開き18名が参加しました。

講師として迎えられた消費生活相談員の吉見千恵子さんが「定額給付金詐欺や地デジ詐欺などに気をつけて。トラブルにあったら消費生活センターに相談を」と話しました。また、市民協働・男女共同参画やゴミ出しについて市役所担当課から話がありました。

汐見町幸せ会は会員約20名。地域高齢者の集まりで、定期的にこのような活動をしています。



県消防職員意見発表会で最優秀賞 ～南薩地区消防組合から2年連続受賞の快挙

■南薩地区消防組合に勤務する黒瀬光志消防士長(36)が、4月10日に鹿屋市で開催された県消防職員意見発表会で最優秀賞に輝きました。南薩地区消防組合からの受賞は、昨年の瀬戸口剛消防士に続き2年連続となります。

発表のテーマは『「命のメッセージ」聞こえますか!』。聴覚障害者に可能な消防署への119番通報や災害時の対応のほか、AEDが誰でも簡単に使用でき真の威力を発揮できるよう訴える内容で、「命のメッセージを聞き逃さないよう努力していきたい」と発表しました。

現在、5月15日に佐賀県で行われる九州大会で入賞し、全国大会に出場することを目標にがんばっています。



かつおのビンタ料理で熱烈歓迎 ～PTA主催、新任先生歓迎会

■枕崎小学校と立神中学校に赴任された先生たちを「かつおビンタ料理」でもてなす恒例の歓迎会が4月17日、それぞれ市内のホテルと大塚公民館で行われました。

◎枕崎小学校



枕崎小学校の歓迎会では、赴任された5名の先生たちを約150名の関係者が歓迎。指南役の市田芳一さんのユニークな指導に従い、全員思いきりよく「がぶっ」とかぶりつき、味わっていました。

南九州市立手裏小学校から赴任された観音寺のぞみ教諭(写真一番左)は「最初びっくりしたけど目ん玉がおいしかった。枕崎に来てよかった。毎日楽しい。」と話していました。

◎立神中学校



立神中学校の歓迎会では、6名の先生たちを歓迎。「背皮かぶい」を頭に付けた先生たちは、指南役である酒匂明彦さんのジョークを交えた軽快な指導に従い、豪快にかぶりついていました。

いちき串木野市立市来中学校から赴任された米森弘己教諭(写真左から2番目)は「テレビや新聞で知っていたが、自分がこの場にいるとは夢のよう。学校の雰囲気もよいくいいスタートが切れた。がんばりたい。」と話していました。



期待に夢を膨らませ元気に入学 ～市内小学校で入学式

市内小学校の入学式が4月6日に行われ、真新しい制服を身に着け期待に夢を膨らませた新一年生たちが、初めて小学校の門をくぐりました。

このうち金山小学校で行われた入学式では、唯一の新入生となった小阪琉太君が、上級生二人と手をつないで元気に入場。新入生紹介では、「よろしくお願いします」と元気にあいさつをしていました。

また、式には地域の方々約30名が駆けつけ、小阪君の晴れ姿をみんなで祝いました。

今年の新一年生は、市内全体で166人。皆さんが、素晴らしい6年間を過ごせますように、応援しています。



元気に「安全運転お願いします」 ～交通事故防止キャンペーン

■桜山小学校1年生23名による交通事故防止キャンペーンが4月8日、国道225号線の桜馬場花渡橋信号機近くで行われました。

子どもたちが元気に「安全運転お願いします」と通行中の車やバイクをとめてチラシとアメを配ると、運転手は新一年生の声かけに、にっこり微笑んで受け取っていました。

参加した山口梨里さんは「楽しかった。交通ルールを守ってほしい」と話してくれました。